



学びのてびき

●「学びのてびき」は、社会科の学習を進めていくうえで必要な**基礎的・基本的な技能**を、学習の流れにそくして身につけていくことのできるコーナーです。

●「学びのてびき」で取りあげたテーマは、主に、①問題の解決に向けて必要な情報の集め方(=「集める」)、②資料の活用のしかた(=「読み取る」)、③表現のしかた(=「表す」)に大別されます。**学年内・学年間の系統性**や、「**社会的な見方・考え方**」を働かせた学習が促されることに配慮しながら、テーマを設定し、配置しています。

学年	集める		読み取る		表す	
		ページ		ページ		ページ
3 (第3学年)	四方位をたしかめる	13	グラフをつくってくらべる	51	市の広がりや、白地図をつくってたしかめる	25
	八方位をたしかめる	25	イラストから安全を守るはたらきを読み取る	95	地図を使ってまとめる	42
	地図から土地の使われ方をたしかめる	29	しくみ図を読み取り、かわりをとらえる	103	かんけい図をつくる	65
	買い物調べカードをつくる	49	グラフを読み取る	115	標語をつくる	111
	表をつくる	51	グラフからうつりかわりを読み取る	151	安全マップをつくる	127
	工場の中でメモに記録する	73	地図帳のさくいんを使って場所をたしかめる	171	年表をつくる	141
	学校の消防せつびを調べ、しくみをとらえる	107			年表をかんせいさせる	155
	道具調べカードをつくる	133				
4 (第4学年)	家から出るごみの種類と量、出た日を調べる	29	等高線から土地の高さのちがいを読み取る	17	水道にかかわるしせつや人々の協力をすごろくに表す	66
	県内の地域を調べる	161	二つの地図を関係づけて読み取る	18	表を使って、調べたことを整理する	96
	縮尺のちがう地図で調べる	162	二つのグラフの動きを読み取る	44	調べたことを、関係図に表す	108
			ひなんしせつの位置の広がり方を読み取る	91	順位づけをして考える	123
			二つのことがらを表に整理して、共通点・ちがう点を読み取る	128	デジタル紙しばいを作ってしょうかいする	129
			時期のことなる地図を見くらべる	133	調べてきたことを、年表や地図にまとめる	150
			地形図に着色して土地の高さのちがいを読み取る	144	地域のよさをしょうかいする	187
					地域のよさを地図に表す	197
5 (第5学年)	米の産地の情報を集める	66	地図と地球儀のちがいを読み取る	8	資料を見比べて、学習問題をつくる	21
	メディア利用アンケートを集計する	176	地球儀からきよりを読み取る	12	リーフレットをつくる	45
			地球儀から方位を読み取る	12	両面から考える	114
			気温と降水量のグラフを読み取る	24	二つの立場から考える	118
			等高線を読み取る	38	さまざまな資料を関連づけて考える	159
			米の生産量と消費量の変化を読み取る	82	順位づけ(ランキング)をして考える	170
			二つの変化を関連づけて読み取る	164	情報通信技術の活用について、三つの面から考える	201
			イラストを読み取り、自分と情報とのつながりを見つける	175	森林のはたらきを説明する	227
			しくみ図から、情報の種類や意味を読み取る	193	三つの立場の関係を図に表す	244
			自然災害の種類や発生場所を読み取る	211		
			自然災害の発生回数を読み取る	213		
6 (第6学年)	国の主な機関の仕事について情報を集める	27	日本の政治のしくみを関係図から読み取る	29	意見を出し合って学習問題をつくる	16
	人口や暮らしの今後をグラフから考える	35	画像資料を活用する	73	学習計画を立てる	17
	身近な歴史を出かけて調べる	72	歴史年表を活用する	73	資料から学習問題をつくる	82
	歴史上の人物を調べる	97	文化財に注目しながら学ぶ	77	関係図に表して考えをまとめる	93
	ききとり調査をして記録する	225	縄文時代の暮らしを想像図から読み取る	79	学習したことを新聞にまとめる	118
			米づくりの広まりによる変化を想像図から読み取る	81	歴史から学んだことを意見文に表す	237
			古墳の広がりや出土品から考える	90	プレゼンテーションソフトでまとめて伝え合う	266
			武士の暮らしを想像図から読み取る	111		
			屏風絵を読み取る	129		
			武家諸法度を読み取り幕府と大名の関係を考える	145		
			江戸のまちの様子を絵巻から読み取る	154		
			風刺画から考える	192		



もっと知りたい

●「もっと知りたい」は、意欲や関心に
応じて、さらに広く、深く学習する
ときに活用することができます。

※すべての子どもが一律に学習するものではありません。

3 (第3学年)

地図記号ってなんだろう (p.44)
まちの昔と今を地図でくらべる (p.45)
よりよい買い物をするために (p.66)
うつりかわる地いき (p.158)

4 (第4学年)

箱根奇木細工のぎじゅつを受けつぐ人々
(p.172)
「映像文化」のまち練馬区 (p.174)
人と人とのつながりが広がる「アートの島」直島
(p.198)

5 (第5学年)

自然とともに生きる人々の暮らし
-アイヌの人たち (p.58)
森は海の恋人 (p.104)
地域ならではの食料生産 (p.120)
工業や暮らしを支える資源・エネルギー (p.172)
情報通信技術の可能性 (p.207)
日本にある世界遺産 (p.246)

6 (第6学年)

政治のはたらきをまちの中から探して考えよう (p.64)
世界との関わり-古代中国の歴史書にみる日本 (p.91)
世界との関わり-東アジアと日本 (p.109)
文化財の継承を考えよう-中尊寺金色堂とその修復 (p.119)
世界との関わり-キリスト教のヨーロッパと日本 (p.141)
世界との関わり-オランダ商館の人々 (p.153)
持続可能な社会を歴史から考えよう-リサイクル都市江戸 (p.167)
世の中の課題と政治のはたらきを歴史から考える
-8代将軍徳川吉宗が進めた改革 (p.168)
世界との関わり-日本に招かれた外国人 (p.183)
災害の歴史から考えよう-関東大震災からの復興と後藤新平 (p.202)
視点を変えて考えよう-石川倉次と南方熊楠 (p.203)
戦争の時代を知ろう-さまざまな記録を読む (p.219)
世界との関わり-高度経済成長と万国博覧会 (p.234)
持続可能な社会を歴史から考えよう-記憶を未来へと受けつぐ (p.235)
おとなりの国 韓国 (p.270)